

出生届

令和 年 月 日 届出

大阪府羽曳野市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日					
送付 令和 年 月 日 第 号	長印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

(1) 生まれた子	子の氏名 (よみかた) (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏名	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 <input type="checkbox"/> 女
	(2) 生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分
	(3) 生まれたところ	番地 番号		
	(4) 住所 (住民登録をするところ)	世帯主の氏名	世帯主との続き柄	
(5) 生まれた子	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 年 月 日 (満 歳)	母 年 月 日 (満 歳)	
	(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名	番地 番	
(7) 子の父と母	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)		
(8) 父母の職業	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用労働者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用労働者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
	父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
(9) その他				
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
	住所			
	本籍	番地 番	筆頭者の氏名	
	署名 (※押印は任意)	印	年 月 日生	

事件簿番号

連絡先(昼間連絡が取れるところ)

電話 - -
自宅・携帯・勤務先

※届書の字体はくずさないで、ていねいにご記入ください。

記入の注意

鉛筆や消せるボールペンで書かないでください。
子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。
子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものにのようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

◎使者が届出する場合でも、届出人欄は子の父又は母が自分の住所氏名等を記入してください。

◎母子手帳をご持参ください。

出生証明書

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後 時 分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ	番地 番号
	(出生したところの種別1~3)施設の名称	
体重及び身長	体重	身長
	グラム	センチメートル
単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
母の氏名	妊娠週数	満 週 日
この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児(妊娠満22週以後)	人胎
1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。	
	(住所) (氏名)	令和 年 月 日 番地 番 号

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の方で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、該当母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。
出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。
詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [無戸籍 法務省](#)